国土交通省

第5回　長良川遊水地
河川環境調査検討会
【資料3】

※希少種保護の観点より、生息地等の情報を掲載している資料ページを非表示としております。

第5回　長良川遊水地河川環境調査検討会
【前回検討会以降の河川環境調査の報告】

令和8年10月15日
国土交通省　中部地方整備局
木曽川上流河川事務所

これまでの長良川遊水地事業にあたっての河川環境調査の実施状況

国土交通省

○ 遊水地計画の立案にあたり、中流域の生物相を総合的に把握するため、動植物の各分類群を対象とした基礎的な環境調査を実施した。
○ 遊水地計画の具体化に合わせ、遊水地施行区域の河川水辺の国勢調査による生物相の継続調査に加え、オオサンショウウオやネコギギなど重要種を対象とした個別調査へと調査の重点が移行している。

調査年度		調査範囲			調査対象項目 ●:河川水辺の国勢調査、○:水辺の国勢調査以外の環境調査						
		長良川中流域	遊水地施行区域【直轄管理区間】		両生類爬虫類哺乳類	鳥類	陸上昆虫類	魚類	底生動物	植物	個別調査（工事予定範囲での重要種確認等）
			美濃市地区	関市地区							
2001年以前		★			○	○	○	○	○	○	
2013年	平成25年	★									オオサンショウウオ・ネコギギ
2016年	平成28年		★	★	○	○	○	○	○	○	
2017年	平成29年		★	★						●（基図）	
2019年	令和元年		★	★		○		○	○		
木曽川水系河川整備計画の変更（令和2年3月31日）【長良川遊水地（美濃市、関市）の位置付け】											
2020年	令和2年										
令和3年4月1日より**長良川遊水地（美濃市地区）区間の直轄化**											
2021年	令和3年										
2022年	令和4年		★	★						●（基図）	
2023年	令和5年		★		●						
令和6年1月4日より**長良川遊水地（関市地区）区間の直轄化**											
2024年	令和6年		★	★							猛禽類（美濃市地区のみ） オオサンショウウオ・ネコギギ カワラハハコ・カワラヨモギ
2025年	令和7年		★	★					●		オオサンショウウオ・ネコギギ （忌避行動調査を含む） カワラハハコ・カワラヨモギ
2026年	令和8年		★	★			●				オオサンショウウオ・ネコギギ カワラハハコ・カワラヨモギ

長良川中流域で確認された重要種とその選定基準について

国土交通省

○ 令和3年度に整理した重要種一覧は、長良川遊水地の事業化以前の河川環境調査での確認種をもとに作成しており、その選定基準は環境省レッドリストおよび岐阜県レッドデータブック・レッドリストから引用しているものである。
○ 今般、令和8年9月までにレッドリストの改訂が行われていることから、本検討会における長良川遊水地事業での重要種の選定を見直すこととしたい。

長良川約57～約80k間で確認された重要種一覧（H13～R2年度各種調査結果より）

種名		重要種カテゴリー		
		文化財保護法	環境省RL	岐阜県RDB
魚類				
	スナヤツメ類		VU	Ⅱor準
	ニホンウナギ		EN	
	ヤリタナゴ		NT	準
	アブラボテ		NT	準
	ヌマムツ			準
	ウシモツゴ		CR	Ⅰ
	カワヒガイ		NT	
	ゼゼラ		VU	
	~~イトモロコ~~ ※イトモロコは2026年の岐阜県RDB改訂により、ランク外となっている。			準
	ドジョウ		NT	
	トウカイコガタスジシマドジョウ		EN	
	アジメドジョウ		VU	
	ネコギギ	天然	EN	Ⅰ
	アカザ		VU	
	サツキマス（アマゴ）			準
	カジカ		NT	
	~~チチブ~~ ※チチブは2026年の岐阜県RDB改訂により、ランク外となっている。			NT
	カマキリ		VU	
底生動物				
	マルタニシ		VU	準
	コシダカヒメモノアラガイ		DD	
	ナガオカモノアラガイ		NT	
	トンガリササノハガイ		NT	Ⅱ
	マツカサガイ		NT	Ⅱ
	キイロサナエ		NT	
	コオイムシ		NT	
昆虫類				
	コオイムシ		NT	
	タガメ		VU	Ⅱ
	コシロシタバ		NT	
	クロゲンゴロウ		NT	
	コガムシ		DD	
	ヤマトアシナガバチ		DD	
	ヤマトスナハキバチ本土亜種		DD	
鳥類				
	ヒクイナ			準
	~~カイツブリ~~ ※カイツブリは2026年の岐阜県RDB改訂により、ランク外となっている。			準
	ケリ		DD	
	ミサゴ		NT	
	オオタカ		NT	準
	サシバ		VU	準
	ハチクマ		NT	準
	ハヤブサ		VU	準
両生類				
	オオサンショウウオ	特天	VU	Ⅱ
	トノサマガエル		NT	
爬虫類				
	ニホンイシガメ		NT	準
哺乳類				
	カヤネズミ			準
植物				
	~~クヌギ~~ ※クヌギは2026年の岐阜県RDB改訂により、ランク外となっている。			不足
	ミズマツバ		VU	

文化財保護法　特天：特別天然記念物、天然：天然記念物
環境省RL　(2018)　CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足
岐阜県RDB (2010)　Ⅰ類：絶滅危惧Ⅰ類、Ⅱ類：絶滅危惧Ⅱ類、準：準絶滅危惧、不足：情報不足

出典：長良川自然環境調査(H13；魚類、底生動物、昆虫類、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、植物)【岐阜県】
河川水辺の国勢調査(H12；魚類)【国交省、岐阜県】
長良川中流部環境調査（H27～R1；魚類、底生動物、昆虫類、鳥類、植物【国交省】

環境省レッドリスト

改訂による長良川中流域の確認種において重要種の変化はない

令和3年度作成時	＜魚類のみ＞ 第3次レッドリスト(H19.8公表)
	＜魚類以外＞ レッドリスト2018(第4次レッドリスト　第3回改訂版)(H30.5公表)
令和8年9月現在	レッドリスト2020(第4次レッドリスト　第5回改訂版)(R2.3公表) 哺乳類・昆虫類・魚類・甲殻類・軟体動物・その他無脊椎動物
	第5次レッドリスト 爬虫類・両生類・鳥類(R8.3公表)・植物・菌類(R7.3公表)

岐阜県レッドデータブック

改訂により一部の重要種がランク外となる

令和3年度作成時	岐阜県の絶滅のおそれのある野生生物(動物編)改訂版−岐阜県レッドデータブック(動物編)改訂版−(H22.8公表)
	岐阜県の絶滅のおそれのある野生生物(植物編)改訂版−岐阜県レッドデータブック(植物編)改訂版−(H26.3公表)
令和8年9月現在	岐阜県レッドリスト(植物編・動物編)二次改訂版(R8.3公表)

岐阜県RDB改訂によりランク外となった種と理由

種	環境省（最新）	岐阜県		岐阜県レッドデータブック改訂理由
		旧	新	
イトモロコ	ランク外	準	ランク外	調査が進み、木曽三川の中流域に多く生息することが確認されたため。
チチブ	ランク外	準	ランク外	以前はほとんど生息が見られなかった長良川下流域においても、近年生息が確認されるようになり、生息範囲がやや回復していると考えられたため。
カイツブリ	ランク外	準	ランク外	近年、特に大きく個体数が減少しているとは判断できない。
クヌギ	ランク外	不足	ランク外	県内分布個体は移入起源と判断。

前回検討会（R7.10.15）以降の河川環境調査の報告

国土交通省

調査年度	調査	目的	調査範囲	調査時期	備考
R7	① 河川・水辺の国勢調査（底生動物）	定期的、継続的、統一的な河川に関する基礎情報の収集整備のため（5年毎）	美濃市地区 関市地区	R7.7.30 R8.2.4	前回検討会では速報だったため、今回確定報を報告
	② 法律・条例により採捕・移植が必要な重要種の個別調査（オオサンショウウオ等）	法律・条例により採捕・移植が必要な重要種について、工事等の影響を把握するため	美濃市地区	R7.6.17-19 R7.9.17-19	前回検討会では速報だったため、今回確定報を報告
			関市地区	R7.5.14 R7.12.12	
R8	③ 重要種の移植後の個別調査（カワラハハコ）	令和7年度工事の影響範囲内に植生していたカワラハハコの移植後の状況把握のため	美濃市地区	R8.9.17	→【資料4】にて保全対策内容と併せて報告
	④ 工事前の影響範囲内の個別調査（カワラハハコ等）	令和8年度工事にかかる事前の重要種等の確認のため	美濃市地区	R8.9.17	→【資料4】にて保全対策内容と併せて報告
	⑤ 河川・水辺の国勢調査（陸生昆虫類）	定期的、継続的、統一的な河川に関する基礎情報の収集整備のため（5年毎）	美濃市地区 関市地区	R8.5.18-19,22 R8.7.15-16 R8.10.5-8	今回検討会ではとりまとめ中であるため、速報を報告
	⑥ 法律・条例により採捕・移植が必要な重要種の個別調査（オオサンショウウオ等）	法律・条例により採捕・移植が必要な重要種について、工事等の影響を把握するため	美濃市地区	R8.6.17-18 R8.9.14-16、 9.23-25	今回検討会ではとりまとめ中であるため、速報を報告

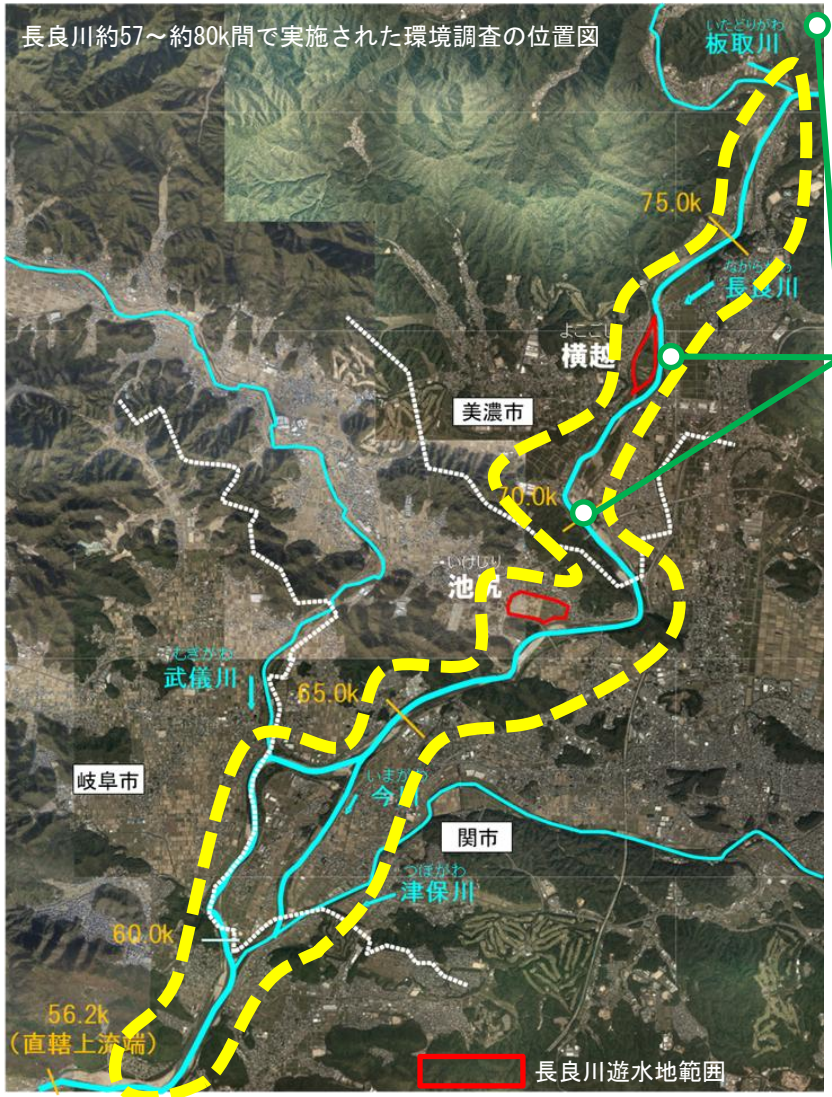
参考資料

【これまでの長良川遊水地事業にあたっての河川環境調査の実施状況】

これまでの長良川遊水地事業にあたっての河川環境調査の実施状況

国土交通省

○平成13年以前は、長良川中流域56.2k～77.3kにおいて環境情報図（全分類群対象）作成のための環境調査が実施。
○平成25年には、河川内工事に係る希少種調査として、長良川中流域3地区でオオサンショウウオ、ネコギギの調査が実施された。



【～平成13年】 環境情報図作成のための環境調査（岐阜県）
- ◆調査者　：岐阜県
- ◆調査範囲　：長良川56.2k～77.3k（指定区間）
- ◆調査目的　：長良川中流域における環境基礎データの収集・整理のため
- ◆調査対象　：全分類群

【平成25年】 河川内工事に係る希少生物環境調査
- ◆調査者　：岐阜県
- ◆調査範囲　：立花（80kより上流）、下渡（73k付近）、生櫛（70k付近）地区
- ◆調査目的　：河川内工事に係る希少種の生息状況を把握し、適切な環境配慮対策の検討を行うため
- ◆調査対象　：オオサンショウウオ（6月、8～9月、10月）、ネコギギ（6月、9月）

これまでの長良川遊水地事業にあたっての河川環境調査の実施状況

国土交通省

○平成28年および平成31年に事業影響評価に係る事前調査を実施し、令和2年3月に美濃市および関市地区を長良川遊水地として位置付けた。
○平成29年には河川水辺の国勢調査の河川環境基図作成にあわせ、遊水地候補地においても河川環境基図を作成。



【平成28年】 遊水地環境事前調査
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：治水事業案の検討にあたって必要となる環境調査を実施し、重要種及び事業環境影響の環境基礎資料を取得するため
- ◆調査対象　：両爬哺（春・夏・秋）、鳥類※1（春・冬）、陸上昆虫類（春・夏・秋）、魚類（春・夏・秋）、底生動物（春・夏・冬※2）、植物（春・秋）
  - ※1：鳥類は横越地区のみ
  - ※2：底生動物の冬季調査は横越地区のみ

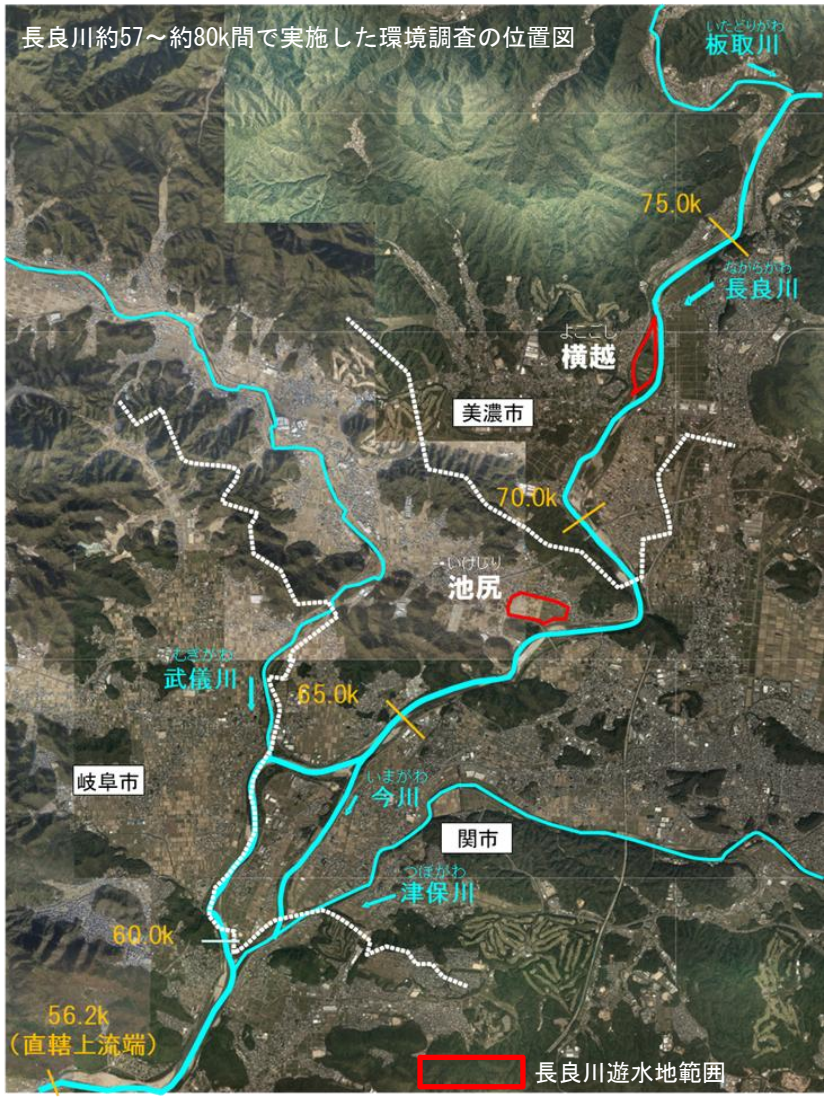
【平成29年】 河川水辺の国勢調査（河川環境基図作成）
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：河川を環境という観点からとらえた基礎データ収集・整理のため。遊水地計画箇所において河川環境基図の作成を行うため。
- ◆調査対象　：河川環境基図作成（秋）

【平成31年／令和元年】 遊水地環境事前調査
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：治水事業案の検討にあたって必要となる環境調査を実施し、重要種及び事業環境影響の環境基礎資料を取得するため
- ◆調査対象　：鳥類（池尻：春・夏・秋、横越：夏）、魚類（春・夏・秋）、底生動物（夏・冬）

これまでの長良川遊水地事業にあたっての河川環境調査の実施状況

国土交通省

○令和4年以降、河川水辺の国勢調査も含め、工事中および工事後の調査を実施している。



【令和4年】 河川水辺の国勢調査（河川環境基図作成）
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：河川水辺の国勢調査
- ◆調査対象　：河川環境基図作成（秋）

【令和5年】 河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類）
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：河川水辺の国勢調査
- ◆調査対象　：両生類・爬虫類・哺乳類（春・夏・秋）

【令和6年】 長良川遊水地事業実施における重要種の保全に係る調査
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：工事実施箇所周辺の生息・生育状況の把握及び保全対策のため
- ◆調査対象　：猛禽類（美濃市：7月）、オオサンショウウオ・ネコギギ（6月、9-11月）、ネコギギ生息環境調査（関市：12月）、カワラハハコ・カワラヨモギ（関市：10月、美濃市：7月）

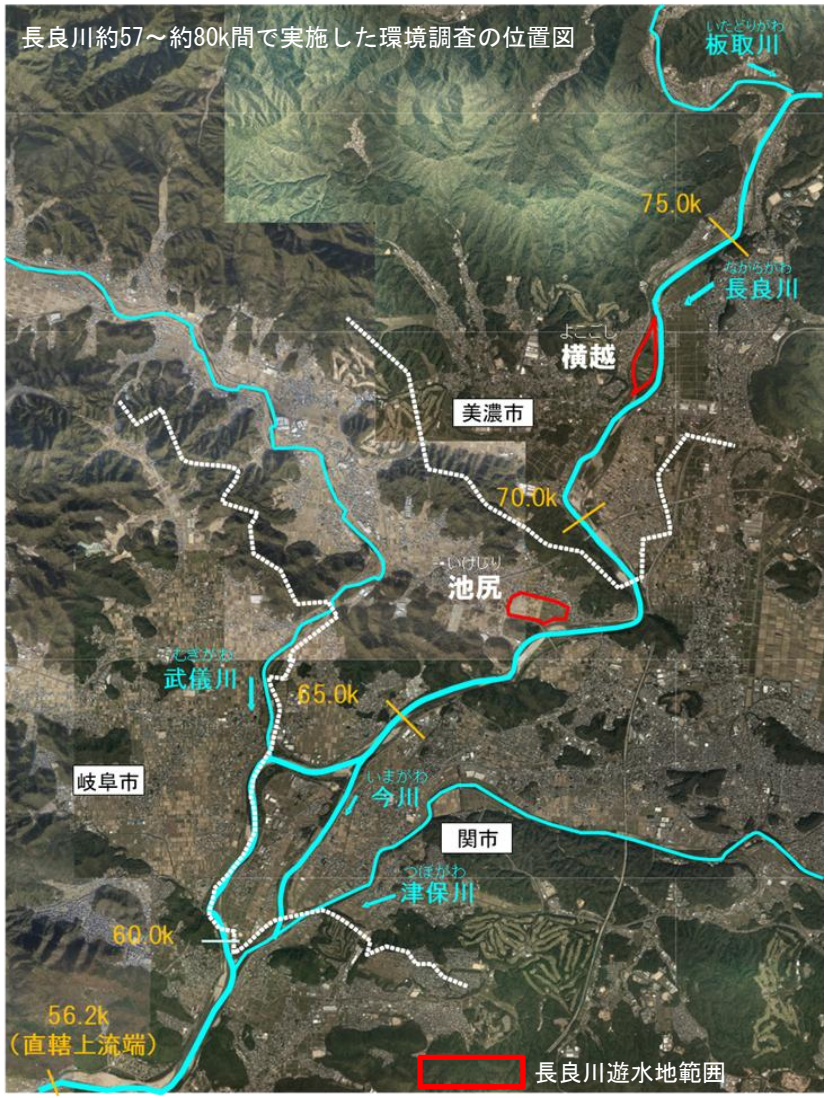
【令和7年】 長良川遊水地事業実施における重要種の保全に係る調査
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：工事実施箇所周辺の生息・生育状況の把握及び保全対策のため
- ◆調査対象　：オオサンショウウオ・ネコギギ（美濃市：9月）、忌避行動調査（美濃市：12月）、オオサンショウウオ・ネコギギ（関市：5月、12月）、カワラハハコ・カワラヨモギ（美濃市：9月）

【令和7年】 河川水辺の国勢調査（底生動物）
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：河川水辺の国勢調査
- ◆調査対象　：底生動物（春・夏・冬）

これまでの長良川遊水地事業にあたっての河川環境調査の実施状況

国土交通省

○令和4年以降、河川水辺の国勢調査も含め、工事中および工事後の調査を実施している。



【令和8年】 河川水辺の国勢調査（陸上昆虫類）
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：河川水辺の国勢調査
- ◆調査対象　：陸上昆虫類（春・夏・秋）

【令和8年】 長良川遊水地事業実施における重要種の保全に係る調査
- ◆調査者　：国交省（木曽川上流河川事務所）
- ◆調査範囲　：池尻地区（67k付近）、横越地区（72k付近）
- ◆調査目的　：工事実施箇所周辺の生息・生育状況の把握及び保全対策のため
- ◆調査対象　：オオサンショウウオ・ネコギギ（6月、9月）、
  カワラハハコ・カワラヨモギ（9月）